

フジイ

厚労大臣の特別賞

高齢者雇用開発コンテスト

フジイコーポレーション
 藤井大介社長、新潟県
 燕市小池285は、このほど
 高齢者雇用開発コンテストで
 厚生労働省から表彰を受ける



厚労省津田政務官から表彰を受けるフジイの吉井取締役

大臣表彰特別賞を受賞した。「高齢者は知恵、技術、ノウハウ、経験の塊」ということから職場の財産として積極的に活用、

制度面の改善や高齢者が働きやすい職場になるよう作業環境の工夫・改善を進めたことが評価され、受賞につながった。

このコンテストは、高齢者雇用の重要性について、国民や企業などの理解促進と、高齢者に意欲と能力がある限り働き続けられる職場づくりのアイデア普及を目的としており、厚生労働省が独立行政法人の高齢・障害者雇用支援機構との

共催で毎年開催している。

《表彰のポイント》①継続雇用制度の改定を行い「希望者全員65歳まで再雇用」から「希望者全員70歳まで再雇用」に引き上げていること②定年後に本人の希望で雇用形態を選択できるよう、フルタイム勤務、パートタイム勤務など多様な選択肢を設け、働きやすい雇用環境を作っていること③「シニアアドバイザー制度」を導入し、知識・経験・技能を持つ再雇用者の職場内における一定の地位を確立し、モチベーションの維持・向上を図

っていること④高齢者の

のつまりきや転倒を防ぐため、工場の床が完全にフラットになるよう環境整備。工具も天井から吊るすなどの工夫を行い、床に物を置かないこととしている。将来的には車椅子でも就業できるよう高齢者または障害者に対する配慮も行っている

⑤社員全員に自社の最低限理解しておくべき技術を習得させるため「モノ作り道場」として、材料の切断から曲げ、溶接、仕上げなどを一貫して学ぶ場を設けており、その指導役に経験豊富な再雇用者を配置している。

フジイコーポレーションは農業機械や除雪機、乗用草刈機、高所作業機の製造販売を行っており特に除雪機は国内の積雪地帯で、その耐久性・作業性が高い評価を得ているほか、海外への輸出も盛んに行っている。